議会の委任に基づく専決処分について

1 和解(示談)の相手方

中野区民

2 事故の概要

(1) 事故発生日

令和5年(2023年)7月24日

(2) 事故発生場所

東京都杉並区高円寺北一丁目10番先路上

(3) 事故発生状況

相手方は、上記(2)の事故発生場所の中野区道を歩行中に、前方から来た歩行者を避けるため当該区道の端に移動したところ、当該区道上のアスファルト舗装の一部が剥離してできたくぼみに足を取られて転倒した。この事故により、相手方は左腓骨骨折の傷害を負った。

3 和解(示談)の要旨

区は、本件事故により、相手方が被った損害508,660円のうち、双方の過失割合(相手方7割、区3割)に従い、152,598円について、相手方に対し賠償する義務があることを認め、相手方の指定する方法で支払う。

4 和解(示談)成立の日

令和6年(2024年)1月23日

5 区の賠償責任

本件事故は、区道上のアスファルト舗装が剥離した部分が補修されていなかったことにより生じた事故であり、過失割合(相手方7割、区3割)に基づく区の賠償責任は免れないものと判断した。

6 損害賠償額

本件事故による相手方の損害額は治療費及び傷害慰謝料の合計508,660円であり、区の過失割合は3割であることから、区の損害賠償額は152,598円である。

7 事故後の対応について

上記2(2)の事故発生場所のアスファルト舗装の剥離部分を補修し、くぼみを解消するとともに、区内全域の区道の路面状況を確認し、必要な補修を行うこととした。